

2020年を振り返る

2020年は、新型コロナウイルス感染症や、令和2年7月豪雨などが市民生活に大きな影響を与えた一年でした。広報に掲載された話題を中心にみやま市の2020年を振り返ります。

水道管の凍結にご注意ください

上下水道課 上水道係 (Tel.64-1533)

▽凍結して水が出ないとき
蛇口を開け、水道管や蛇口にタオルや布をかぶせ、ぬるま湯をゆっくりかけてください。
※急に熱湯をかけたり、火であぶったりすると、破裂・損傷・火災の原因となります。絶対にしないでください。
※蛇口を開けたまま放置しないでください。解凍したときに、水が出たままの状態になります。



▲蛇口から一筋の水が出ている状態

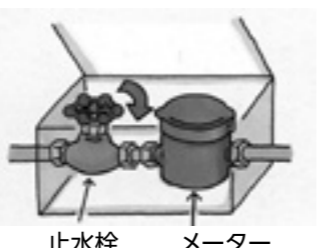
▽屋外の凍結防止策
露出している水道管や、風当たりの強い場所(特に北側)にある水道管は発砲スチロールや布、市販の保温チューブなどの保温材料で保護しましょう。
▽夜間の凍結防止策
蛇口から一筋の水(毎分1秒程度)を流しておく方法も有効です。(水量に応じて料金がかかります。バケツなどにためて、洗濯、お風呂などに利用ください。)

冬本番になり、冷え込みが厳しくなると(目安)翌朝の最低気温がマイナス4度以下、水道管が凍結し、破裂などの事故が多くなります。特に、屋外で露出している水道管や風当たりの強い場所にある水道管にご注意ください。水道管が破裂しないよう、天気予報などを確認し、あらかじめ凍結防止対策をとりましょう。

▽水道管が破裂したとき
※メーターボックス内にある止水栓を時計まわりに回して水を止めてから、「みやま市指定給水装置工事業者」に修理を依頼してください。

※指定業者については、市ホームページをご覧ください。QRコードをタップしてください。

漏水は水道メーターでわかります
宅内の蛇口を全部閉めて、水道メーターを見てください。水道メーターの10指針かパイロット(銀色)が動いていれば漏水です。漏水により予期せぬ水道料金となることもありますので、水道メーターは、ときどき確認するようにしてください。



有明海東部の海岸整備事業が完了しました

建設課 水路係 (Tel.64-1531)



平成5年度から行われていた国の事業「直轄海岸保全施設整備事業(有明海東部地区)」が完了しました。これは、地域住民の生命・財産を守るため、堤防などの海岸保全施設の防災機能の強化を図り、高潮・波浪・地震などの自然災害から農地や宅地などを防護する目的で行われたものです。
有明海東部地区の「三池工区」「大和工区」「昭代工区」のうち、みやま市、大牟田市を含む「三池工区」は、三池第一・第二海岸が5.8キロにわたり整備されています。

- 1月12日(写真①)
成人式。約280人の新成人が参加
- 2月2日(写真②)
環境講演会×SDGsシンポジウム 高校生海外派遣事業報告会
- 2月下旬～
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内でのイベントが中止・延期となり始める
- 3月～
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、みやま市の主な公共施設の利用制限がはじまる
- 3月2日～5月17日
みやま市内の小・中学校が臨時休校
- 3月23日(写真③)
本郷小学校・上庄小学校・下庄小学校 校旗返納式



- 4月1日
新しい火葬施設「有峰苑みやま柳川」業務開始(写真④)
- 4月～
ごみ分別アプリ配信スタート
- 4月～
みやま市公式SNS「Facebook」、「Twitter」、「LINE」スタート!
- 4月～
福岡県が「緊急事態宣言」対象地域に指定される。新型コロナウイルス感染症対策みやま市独自支援策「がまだす・みやま全力応援事業」第1～第8弾
- 4月3日
瀬高小学校開校式(写真⑤)
- 7月6日
令和2年7月豪雨(写真⑥)
- 7月28日
みやま市総合市民センター(仮称)工事安全祈願祭(写真⑦)

- 9月
「みやま市ゼロ・ウェイスト宣言～みやま市資源循環の町宣言～」採択
- 10月
キャッシュレス(ペイペイ)決済還元キャンペーン第1弾
- 10月1日～
みやま市子育て応援アプリ「すくすくみやま」配信スタート
- 10月18日
県営筑後広域公園フィットネスエリア(瀬高町本郷)に球技場・スケートボード場オープン(写真⑧)
- 11月9日
人間国宝 杵屋勝国さん(瀬高町出身)にみやま市民栄誉賞を贈呈(写真⑨)
- 12月～
キャッシュレス(ペイペイ)決済還元キャンペーン第2弾。市役所窓口(一部)にキャッシュレス(ペイペイ)決済を導入

